

虹のかけはし

〒528-0074

滋賀県甲賀市水口町松尾 1256 番地

TEL:0748-62-0234(代) FAX:0748-63-0588

<http://www.kohka-hp.or.jp/>



【骨粗鬆症リエゾンチームの立ち上げについて】

地方独立行政法人 公立甲賀病院

整形外科 嶋 靖子



2021年11月に立ち上げた骨粗鬆症リエゾンチームについて紹介させていただきます。

骨粗鬆症を多職種のメディカルスタッフおよび医師が連携して骨粗鬆症の予防と改善および骨折防止を目的とした取り組みを骨粗鬆症リエゾンサービス（Osteoporosis Liaison Service：OLS）と言います。当院では9名のメディカルスタッフ（看護師4名、薬剤師2名、診療放射線技師2名、社会福祉士1名）と私を含めて3名の医師（糖尿病・内分泌内科の大村寧先生、リハビリテーション科の藤田美奈子先生）からなるチームでOLSの活動を開始したところです。

まずはなるべく多くの骨折入院患者さんに対して骨密度測定をして骨粗鬆症の治療を開始し、退院後はかかりつけの先生に治療を引き継いで頂く事で二次骨折予防に努めたいと考えております。大腿骨近位部骨折患者さんの多くは既存椎体骨折を認めますが、椎体骨折は別名‘いつのまにか骨折’と言われるように自覚症状に乏しいため発見されづらい骨折です。しかし椎体骨折が骨折連鎖の引き金になるので、椎体骨折の早期発見・早期治療介入ができれば寝たきりの原因になる大腿骨近位部骨折や多発性椎体骨折患者さんを減らす事に大きく貢献出来ると考えています。そのために当院のチームがかかりつけの先生や地域の介護関係のスタッフの方々と共に活動できる事が一番の希望です。

かかりつけの先生には定期的な胸・腰椎のレントゲン撮影にて椎体骨折の有無を確認して頂き、もし椎体骨折を発見されたら続いて骨密度測定をして頂き結果に応じた骨粗鬆症治療を開始して頂けたら幸いです。介護関係のスタッフの方々には骨粗鬆症予防になる運動をいつか提案させて頂けたら幸いです。私事ではございますが、2022年3月に当院を退職しますが4月から引き続き月曜日に骨粗鬆症外来とチームの活動を継続して参りますので今後もよろしくお願い申し上げます。

【健康講座について】

コロナ禍な為、Web での開催を検討しております。

講師は、歯科口腔外科の舘庭医師で「お口の健康～オーラルフレイル～」についての講義予定です。

※ 詳細については、甲賀病院のホームページをご確認ください。



自宅で出来るお口の体操
についても紹介するよ～
見てね～♪

【編集後記】

2枚の写真をご紹介します。これらはコロナ禍より以前、山梨県で富士山を同じ日に同じ場所で撮影したものです。左は夜中に長時間かけて富士山とその上空を運航する星の動きを写真にしたもの（比較明合成という処理が施されています）、右は夜が明けて日の出の様子を撮影したものです。季節は12月、気温は氷点下にまで下がっていました。

この2枚からもわかりますが、時間・天候・気温によっても写真の雰囲気は大きく変わっています。たとえ同じ場所でも何度も違う景色を楽しめるところに私は風景写真の魅力を感じています。

コロナ禍となり以前よりも遠出は出来なくなりましたが、最近はいつも見る景色の変化を以前よりも楽しめるようになったように思います。甲賀病院では先日の降雪日、朝まだ車が停まっていない時間の駐車場はあたり一面の雪景色で子供のようにワクワクしてしまいました（笑）。皆様も何かと自粛生活が続きますが、身近の変化や今日の天気一つ意識してみると新しい発見やよい気分転換になるかもしれません。そういった身近な楽しみを今は大切にしていこうと思います。

（地連のi）

